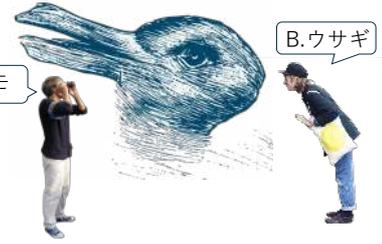


自分と相手の立場に立って物事を考える

知能工学科 人間情報学講座 河田人美(ケルシ)

背景

- 人にはそれぞれの視点がある「私の世界の見方」
 - 例えば、右の画像は「ウサギ」に見えますか？「カモ」ですか？それとも両方が見えてますか？
 - 同じ画像を見せても、私たちの考え方が違うことを教えてください。
 - ある人にとっては「カモ」であり、別の人にとっては「ウサギ」があります。
- すべてはあなたのパースペクティブテイキング(視点を取る)しだいです。
 - パースペクティブテイキング 種類: 一人称視点(自分), 二人称視点(相手), 三人称視点(第三者の目線)
- 人生のさまざまな側面が私たちのパースペクティブテイキングに影響を与えます。
 - アイデンティティの確立
 - 日常生活におけるストレス



目的: 人生のさまざまな側面が、私たちのさまざまなパースペクティブテイキングにどのような影響する。

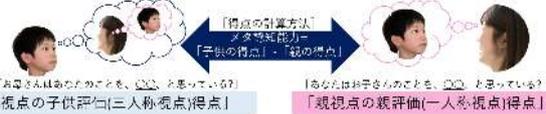
研究の紹介

研究 1. 自分を知る力に関する(自分&第三者の目線)

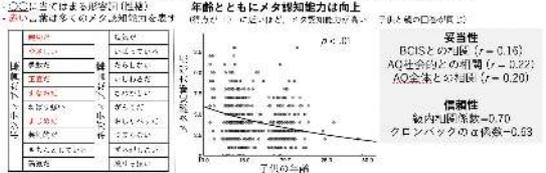
- メタ認知能力(自分を知る力)に関する研究は、自己評価アンケートを使用 (Kawata et al., 2021)
- 自己参照能力が十分に発達していない場合は適切な測定および評価は困難である
- メタ認知を両親の思考スコアを使って測定するためのより洗練されたアプローチが必要

目的: 性格特徴評価の親子間差異を見る適合性に基づくメタ認知質問紙(CMS)の開発の検証 (Congruency-based Metacognition Scale: CMS)

方法: 子供と両親1,266名を対象にCMS質問紙を用いて検証



成果: CMS は十分な妥当性と信頼性を有するメタ認知尺度であると言える。



研究 2. 日常の不便体験に関する(相手)

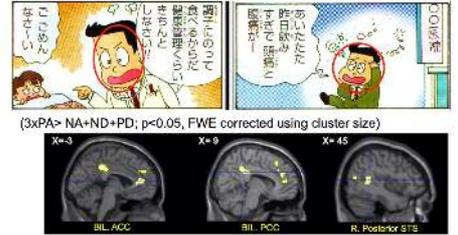
- 日常のストレスは、経済状況の変化、人間関係などに代表
- ことわざに含まれる知恵は、日常のストレスを解消しようとする
- ことわざは単に言語のみならず、生活の中での知恵を簡潔に言い表したものである
- ことわざアドバイスをされる際などに使われる

目的: ことわざアドバイス機能に關係する神経基盤を明らかにすることである

方法: 30名を対象とし、人生の困難や不確実性を表したストーリーを読み、自発的にことわざを使用し、他者に将来の行動の参考になるようなアドバイスを求めた。

成果: アドバイス機能としてのことわざの使用がACC, PCC, STS と関連する

「人の振り見て我が振り直せ」



研究 3. うつ病の差別体験に関する(自分がうつ病アバター)

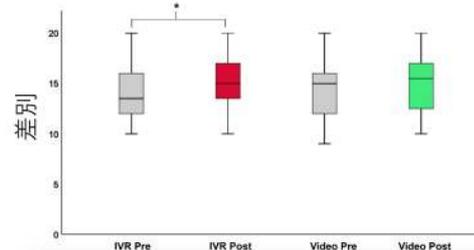
- うつ病は治療可能な疾患である (Lem and Kawata et al., 2024)
- うつ病に対する差別が問題

目的: IVR技術を用いたうつ病に対するスティグマの減少を目的とした教育アプリを開発と有効性を検証

方法: 32名を対象とし、うつ病に関するIVRでの教育(1日目)、うつ病に関するビデオでの教育(2日目)で構成し、各教育の前後でfMRIにより脳活動を計測



結果: IVR → 知識の向上と偏見の軽減における有効性



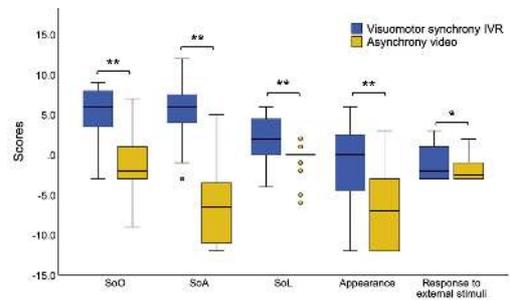
研究 4. 身体化体験に関する(自分がうつ病アバター)

- 現実の手の動きと仮想の手の動きを徐々に同期させることで、うつ病を患うアバターとの身体感覚 (Sense of Embodiment: SoE) を効果的に誘導が可能 (Kawata et al., 2025)

目的: IVRにおいてうつ病患者の右手を用いて参加者にSoEを誘発し、fMRIを用いて全脳活動を測定した

方法: 32名を対象とし、うつ病に関するIVRでの教育(1日目)、うつ病に関するビデオでの教育(2日目)で構成し、各教育の前後でfMRIにより脳活動を計測した

成果: SoE視運動同期IVR体験で有意に増加



IVR: 前頭頭頂部と前帯状回が活動が低下

